

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成30年7月27日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○大熊総務課長 それでは、お手元の広報日程に基づいて、私から補足説明をさせていただきます。

1ページ目については、新しい情報は特にございませぬ。

2ページ目上段、7月31日火曜日、（4）第241回の審査会合についてでございます。こちらの審査会合、議題は、記載のとおり、日本原電株式会社の廃棄物埋設施設の事業許可申請に係る審査が予定されております。

こちら、内容は、当該施設についての審査を進めてきているところでございますが、今回は津波による損傷防止対策についてのコメント回答、また、地下水の監視等についての説明の聴取などが予定をされております。

次に、その下、8月1日水曜日、（6）、こちらは委員長による定例の記者会見でございますが、先般申し上げましたように、この日の定例の委員会が午後までかかる予定でありますところ、その関係で時間が通常とは異なる時間、16時30分から、現時点の予定でございますが、そのような予定とさせていただきます。

次に、3ページ目の上段、（10）の審査会合でございます。こちらは日付は8月3日金曜日でございます。夕方開催予定の会合でございますが、特定重大事故等対処施設に係る審査のため、非公開にて開催をさせていただきます。

議題は、記載のとおり、関西電力株式会社・美浜発電所3号炉の特重施設の審査ということでございますが、その審査の中で地震・津波関係についての議論・審査が行われるという予定でございます。

次に、その下、3.委員の現地視察の予定が2件、既に公表しておりますが、予定が入っております。

（1）にございますのは東京電力・福島第一原子力発電所の現地視察ということで、8月2日木曜日に伴委員ほか職員が1Fの視察に行くという予定としております。

また、その下、（2）でございますが、原子力研究開発機構の核燃料サイクル工学研究所の現地視察ということで、同日8月2日木曜日に田中委員ほかの職員が伺うと、視察に行くという予定となっております。こちらは東海再処理施設を中心に視察を行う予定で

ございます。

私からの御説明は以上です。

<質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属とお名前をおっしゃってから質問の方をお願いいたします。

質問のある方は手をお挙げください。どうぞ。

○記者 読売新聞のデミズと申します。

委員の現地視察について、ちょっとお問い合わせなのですが、8月2日に伴委員が行かれるということなのですか、狙いなどは何か、このタイミングで伴委員が行かれることに何かあるのでしょうか。

○大熊総務課長 こちらは各委員が時間のとれるときに、様々な施設についてしっかり状況を見ておくという趣旨で、日程の都合、業務の都合でこのタイミングで伴委員が行けるということで、行くということでございまして、特段の狙いとか目的があるということではございません。

福島第一原子力発電所は極めて重要な施設、廃止措置に向けた施設ですので、今回は伴委員がこちらの施設の全般の状況、2号機の開口部、3号機のオペフロ、その他全般について状況を見てくるということが予定であり、狙いであるということでございます。

○記者 分かりました。ありがとうございます。

○司会 ほかに御質問のある方はいらっしゃいますか。どうぞ。

○記者 毎日新聞のイワマです。

台風が週末に近づいていますけれども、何か特別な対策ですとか、そうしたものを考えておられましたら、お願いいたします。

○大熊総務課長 台風に対して、原子力規制、安全についての特別な対策ということでございますか。申し上げるまでもなく、我々、常時24時間体制で、原子炉、地震を初め、何かあれば情報を集めて即応するという体制を整えております。それに加えて、今回の台風に対応して何か特別にということは考えていない、講じておりませんが、しっかり通常どおり、緊急時に対応できる体制というのを維持していくということにしております。

○司会 ほかに御質問のある方はいらっしゃいますか。

○記者 共同通信、タケオカと申します。

現地調査なのですが、田中知委員が行かれる核燃料サイクル工学研究所の視察についても、狙い、目的等をお願いいたします。

○大熊総務課長 こちらも先ほどと基本、同様でございまして、関係する施設、規制委員

会として監視している施設について、状況をしっかり把握するという目的で、田中知委員ほかが今回行くと。日程の都合がつく今回、現地を確認させていただくということでありまして、特に例えば審査に直結しているとか、そういったことではございません。先ほど申しました東海再処理施設を中心に、いわゆる核サ研の様々な施設を視察してくるということでございます。

○司会 ほかに御質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。よろしいでしょうか。
それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—